

平成25年度 第2回 島原脳卒中地域連携研究会 議事録

1. 日時 11月 28日(木) 18時30分～20時10分
2. 場所 島原病院 別館研修ホール
3. 参加者 合計 155名 (20施設)

参加施設と参加人数

島原病院	18	公立新小浜病院	7	夢織りの里	4
愛野記念病院	4	柴田長庚堂病院	8	ガイアの里	1
安藤病院	1	哲翁病院	5	老健フォンテ	3
池田病院	49	菜の花クリニック	4	老健おばま	3
石川内科医院	1	松岡病院	33	県南保健所	2
貴田神経内科・呼吸器科・内科病院	2	八尾病院	2	NPOLまばら	3
口之津病院	3	よこた医院	2		

4. 議事

18:30 ～ オリエンテーション (高柳)

18:32 ～35 挨拶 (徳永)

本日は脳卒中地域連携研究会として高次脳機能障害を取り上げました。高次脳機能障害は何となく理解しにくいものですが、高次脳機能障害者の生活を支援するためには皆様の係わりが重要になります。今回はその方法の一端を皆様と勉強できればと思います。

議事 1.

18:35 ～55 高次脳機能障害症例検討 「買い物への取り組み」～社会復帰への一歩～
松岡病院 理学療法士:門司健助、作業療法士:荒牧純也、言語聴覚士:木原忠俊
※資料参照

18:55 ～59 <質疑応答>
(高柳)

→40代と若く今後復職が問題になると思うが今の時点での職場復帰の可能性はどうか?

(木原)

→身体機能面では片手が使えないこと、また高次脳機能面で集中力が持続できない点で現在は難しく、まだリハビリを継続しなければならない。ケアマネージャーと就労支援の担当者と共に今後支援を行っていく。

(高柳)

→前の職場の受け入れはどうか?

(木原)

→以前の職場の受け入れは難しい。今後は身体障害者手帳が下り次第検討してく予定。

(高柳)

身体障害者手帳は今回のように上肢機能障害と認知障害があれば取りやすいが、高次脳機能障害のみの場合にこういった方法があるのか、この後井戸先生に教えていただきましょう。

議事 2.

19:02 ～20:08 ながさき県政出前講座「もっと高次脳機能障害を理解しよう」

講師:長崎こども・女性・障害者支援センター

高次脳機能障害者支援班 係長(OT) 井戸裕彦先生

※資料参照

①高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業とは

②高次脳機能障害者支援センターの取り組み(相談支援状況など)

③高次脳機能障害者支援センターにおけるリハビリテーションの実際

20:08 ～20:10 (高柳)井戸先生ありがとうございました。

→時間が過ぎておりますので申し訳ありません。

質疑応答は、直接井戸先生の方にお尋ねください。お願いします。

その他連絡事項はありませんか?

事務連絡 (吉田推進員)

本日はアンケートが2部ありますので、ご協力よろしく申し上げます。

閉会挨拶 (高柳)

平成 25 年度第 2 回 島原脳卒中地域連携研究会報告

平成 25 年 11 月 28 日 (木) 18:30 ~ 20:10
参加施設数 20 施設 参加者数 155 名

島原病院研修ホール



徳永委員長の挨拶で開会。
高柳副委員長の司会で進行。



会場は満席で熱気があふれていました。



松岡病院リハビリスタッフより社会復帰へ向けて、買い物への取り組みの症例報告。



長崎こども・女性・障害者支援センター・井戸先生の講演では、高次脳機能障害に対する支援普及事業、支援センターでの相談支援・リハビリテーションの実際が聞けました。

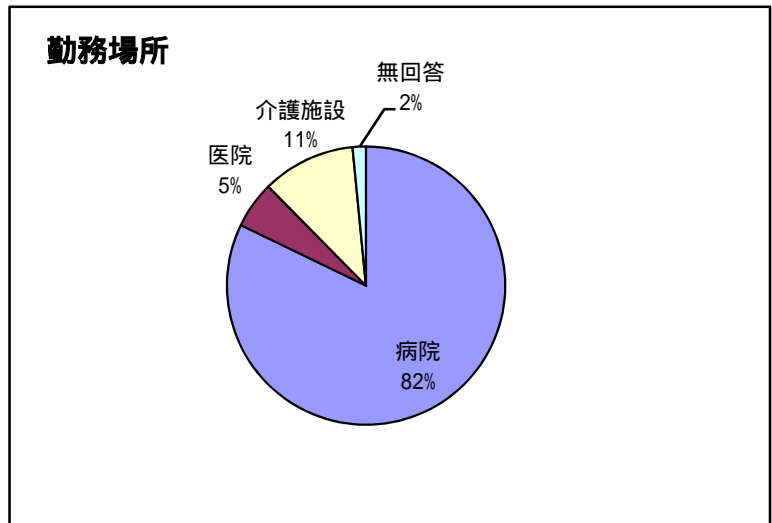
平成25年度 第2回 島原脳卒中地域連携研究会アンケート結果

平成25年11月28日

参加者155名(20施設) アンケート回収129名(83.2%)

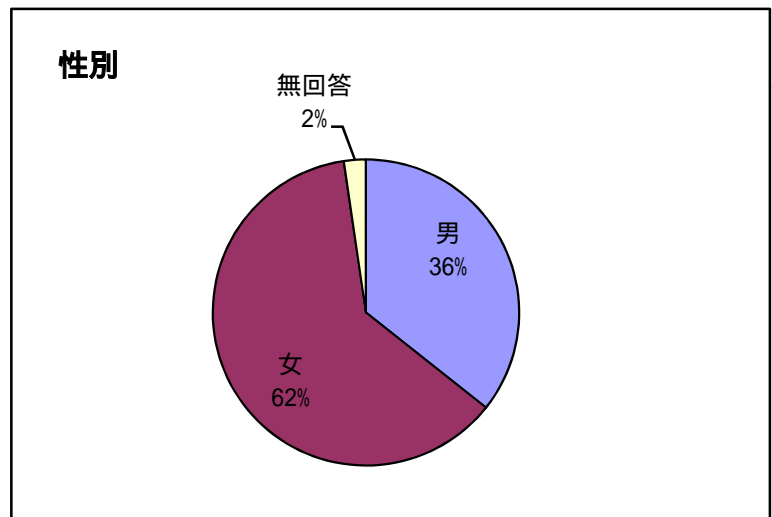
勤務場所

病院	106
医院	7
介護施設	14
無回答	2



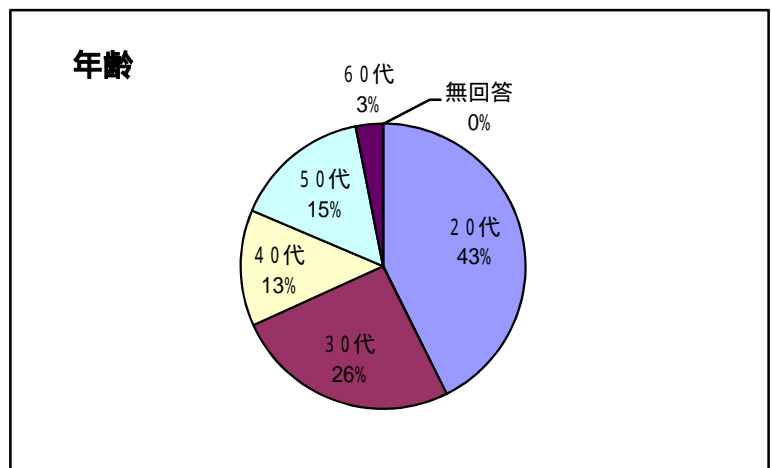
性別

男	46
女	80
無回答	3



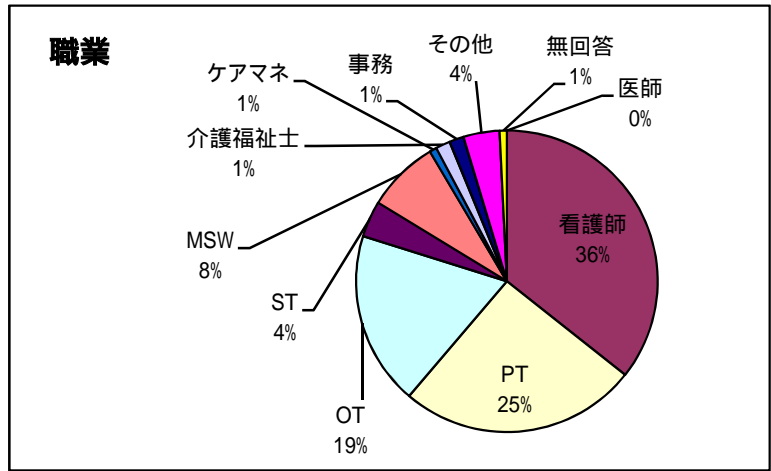
年齢

20代	55
30代	33
40代	17
50代	20
60代	4
無回答	0



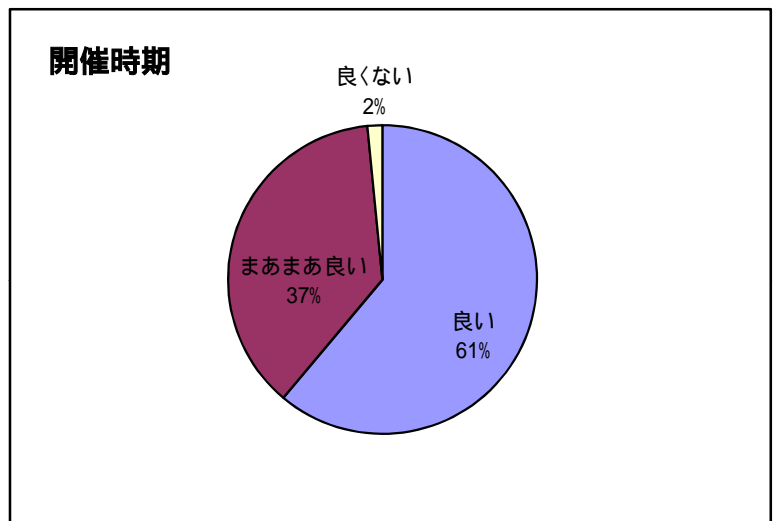
職業

医師	0
看護師	46
PT	33
OT	24
ST	5
MSW	10
ケアマネ	1
介護福祉士	2
事務	2
その他	5
無回答	1



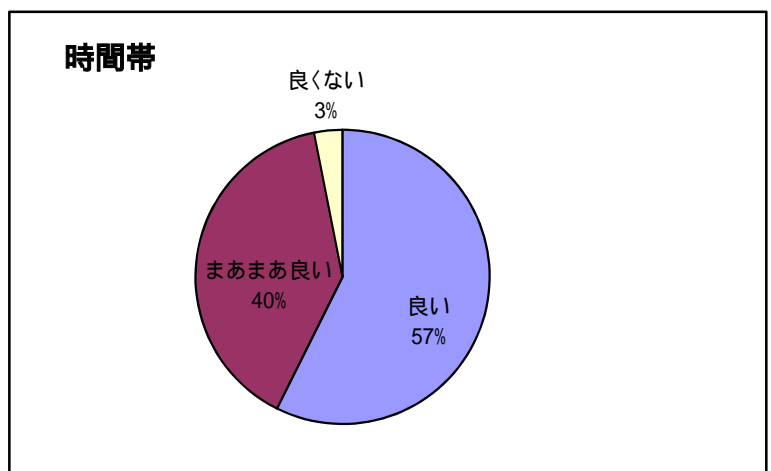
開催時期

良い	77
まあまあ良い	47
良くない	2
無回答	3



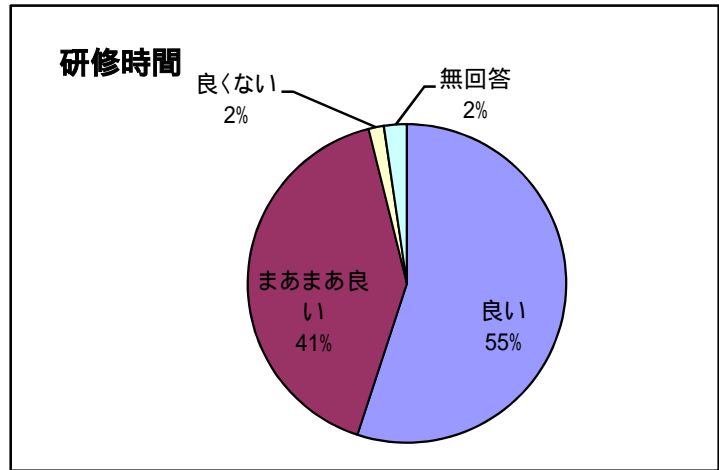
時間帯

良い	74
まあまあ良い	51
良くない	4



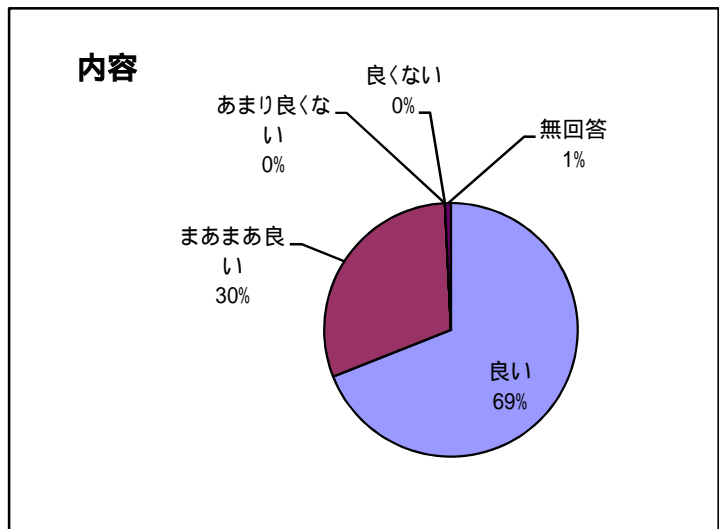
研修時間

良い	71
まあまあ良い	53
良くない	2
無回答	3



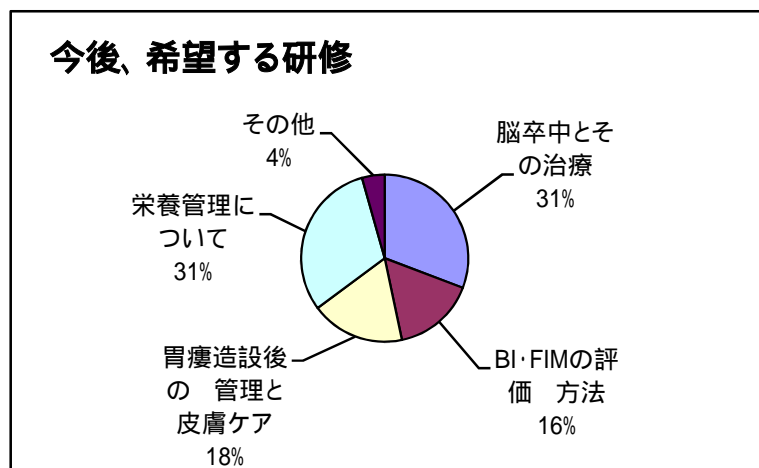
内容

良い	89
まあまあ良い	39
あまり良くない	0
良くない	0
無回答	1



今後の研修(複数回答)

脳卒中とその治療	56
BI・FIMの評価方法	29
胃瘻造設後の管理と皮膚ケア	33
栄養管理について	56
その他	8



その他： 高次脳機能障害者への対応の仕方、具体的な関わり方
 高次脳機能障害についてもっと聴きたい
 高齢者における高次脳と認知症の違い
 最新の脳卒中治療とリハビリ
 STからの口腔ケア
 認知症と訓練
 退所・退院支援について
 家族指導
 緩和ケア

ご意見 (平成25年度第2回島原脳卒中地域連携研究会アンケート結果 H25.11.28)

1. 開催時期について

- ・これから脳卒中患者様が多くなるのでこの時期良かった。
- ・インフルエンザ等が流行する時期に集団での研修は避けたい。
- ・昼が長い時期が良い。

2. 時間帯について

- ・もっと早い方が良い。
- ・早目に出来て良かった。
- ・遠いため、時間帯は良くない。
- ・遠いため、開始時間に間に合わなかった。
- ・少し遠いので19時からであれば良かった。2件
- ・仕事が終わってからで間に合わない。2件
- ・もう少し時間を遅く始めてほしいです。

3. 研修時間

- ・時間的にそれくらいが丁度。
- ・長いので全部で1時間まで、まとめてほしい。
- ・少し長い。
- ・質問時間がほしかった。

4. 内容について

- ・とてもわかりやすく、内容が理解できた。
- ・難しかった。
- ・一部資料について、印刷が見にくいのがあった。
- ・どの機関につなげたならよいかがあった。
- ・高次脳機能の支援について知識が広がった。
- ・就労という一番疑問に思っていた部分の内容だったので良かった。
- ・高次脳機能障害になった人の就労支援のイメージが出来た。
- ・高次脳機能障害者に対する支援のあり方等理解することができた。
- ・勉強になりました。
- ・高次脳機能障害の話が聞けてよかったです。対応の仕方など、もっと知りたいと思いました。
- ・高次脳機能障害が身体障害の対象になることを知りました。
- ・早口で多少理解しにくい。
- ・職種に関係なく勉強出来て良かった。
- ・本日の研修を受けて、もっと幅広い視点を持って福祉に取り組んでいきたいと思いました。

5. 今後の研修・講師希望 その他のご意見

- ・高次脳機能障害者への対応の仕方。
- ・高次脳機能障害について、もっと聞きたい。
- ・最新の脳卒中治療とリハビリ。
- ・認知症と訓練。
- ・高齢者における高次脳機能障害と認知症の違い、また退所、退院支援について。
- ・脳卒中、高次脳機能障害者への具体的な関わり方。
- ・STからの口腔ケア。
- ・退院支援、家族指導。
- ・緩和ケア。

6. 連携パス研究会へのご意見

- ・回復期を退院されて方のパスのデータを教えてほしいです。
- ・グループワークでカフェワールド方式をとって、いろんな人と問題点について話し合いたい。